

特殊詐欺の被害防止のために

～ 特殊詐欺ニュース 第56号 ～

新型コロナウイルスに便乗した詐欺などの事例

- 行政機関等を名乗る者から「助成金があります。」などと言われ、キャッシュカードの番号や口座番号などの個人情報を聞き出された。
- 息子を名乗る者から「会社で事件を起こして上司にお金を借りた。」という電話の後、その上司を名乗る者からも「新型コロナの影響で困っているので、すぐにでもお金を返してほしい。」などと言われ、現金を手渡し、被害に遭った。
- 水道業者を名乗る者から電話があり、「水道管にコロナウイルスが付着しており、これを除去するのに料金がかかる。」など言われた。
- 「マスク50枚入り」等の身に覚えのない注文に対して支払を求める内容のメールを受信した。

出典：独立行政法人国民生活センターホームページ、警察庁ホームページ

対策

- キャッシュカードは渡さない、預けない
- 暗証番号は絶対に教えない
- 不審な電話はすぐに切り、メールは無視！

常時留守番電話設定や
防犯機能付き電話機も有効です！



秋 田 県 警 察